

次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業 研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	国際基準に適合した次世代抗体医薬等の製造技術
代表機関名	次世代バイオ医薬品製造技術組合
研究開発代表者名	大政 健史
全研究開発期間	平成25年度～平成29年度

【評価結果】

特に優れている

【評価コメント】

GMP 準拠製造施設を持ち、これを活かした研究開発が可能な体制を構築した。開発当初から、実用化を指向し、上下流技術を総合的かつ有機的に連携させ、医薬品製造におけるGMP 製造という特殊性に対応できる技術に特化し、その実現に向けて、開発体制の整備を着実にやっている。

以上